



環境経営レポート

株式会社太田化成商会

2023年度 第41期

(対象期間: 2022 年11月1日～ 2023 年10月31日)



発行日: 2024年02月22日
更新日:

目 次

項 目	ページ
あいさつ	3
環境経営方針	4
組織の概要	5
事業の紹介	5
環境経営組織図及び役割・責任・権限表	6
主な環境負荷の実績	8
環境経営目標及びその実績	8
環境経営計画の取組結果とその評価	9
環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果, 並びに違反, 訴訟等の有無	11
緊急事態対応訓練	11
代表者による全体の評価と見直し・指示	12
これまでの環境活動の紹介	12



阪急宝塚線 服部天神駅より約1.3km徒歩約17分

当社は創立40周年を迎えました。

40周年の節目を迎え、この日を迎えることができましたのは、多くのお客様や、パートナー企業の方々の御指導ご鞭撻のおかげであり、心より感謝申し上げます。

当社の理念である環境保全を通じて社会に貢献する。をモットーに、『多様化する廃棄物を最適なりサイクル会社にコネクトする。』『変わりゆく社会情勢の中でも、一貫して大切にしてきたことは、人と人との繋がりを一番に大切に、また一人ひとりが成長していき、お客様より笑顔がいただけるサービスを全社員心がける。』をテーマに事業展開を図ってまいりました。

当社はこれから新しい50年が始まります。
企業継続の上では様々な苦難が立ちふさがることは避けられないと思っております。
廃棄物業界のみならず、日本全体、更には世界的にも事業環境は大きく変化しつつあり、業界の改革・構造変化がなされてきています。私たちはこのような環境を生き抜かなければなりません。

当社の組織体制はまだ未熟なものではありますが、『どんな時代でも、お客様から、太田化成商会に任せていれば安心。太田化成商会に相談してよかった。』と当社でしかできない細やかなサービスを必要とされることを私はじめ、全従業員が使命をもって、役割を果たしてまいりたいと考えております。

当社が、企業として成長してきた場面では、『誰かがしないといけないこと。』『誰もやりたくないこと。』を一人立つの精神で、率先して誠実に、時には持ち前のユーモアを用いて、お客様より、感謝のお言葉や、笑顔を見せていただくことが、これまで幾度となく苦難を乗り越えてきた原動力だと感じております。

これからも平田イズムを大切にし、そして後世へと引継ぎ、新たな50年を生き抜き、100年、1世紀を優に超える企業へと成長していきたいと考えております。

環境経営方針

廃棄物による、環境汚染。環境破壊が年々深刻化する中、経済優先の時代は終わりを告げ、循環型社会を築くべき時代が到来しています。我々は、こうした時代の要請にお応えするため、廃棄物処理を担う者の立場で循環型社会を構築すべく努力し、社会に貢献できるように、事業展開を図っております。

そのため、本業である産業廃棄物収集運搬業を通じて、地球温暖化問題への取り組みや地域の環境課題の解決に向けた活動に自主的・積極的に取り組みます。

安全で安心していただける商品を効率よく、無駄なく、タイムリーにお客様に提供することが当社の一番の環境対策と考えて、従業員一丸となって継続的に改善活動に取り組んでまいります。

環境保全への行動指針

1. 環境関連法規制や当社が約束したことを遵守します。
2. 脱炭素化社会に向けて電力や燃料の二酸化炭素排出量の削減に努めます。
3. 自社の廃棄物の削減や受託廃棄物の再資源化に努めます。
4. 水資源の有効利用のため水の削減に努めます。
5. 洗浄剤や殺菌剤など化学物質の適正管理に努めます。
6. その他に代表者が経営上取り組みたい活動を記載する。
7. 循環型社会に関する意識を向上する教育訓練の実施や資格取得を推奨します。
8. 地域や関係団体の環境活動に積極的に参加します。



制定日：2020年11月01日

改定日：2023年03月20日

代表取締役 平田 晋作

組 織 の 概 要

- (1) 名称及び代表者名
株式会社太田化成商会
代表取締役 平田 晋作
- (2) 所在地
本 社 大阪府豊中市利倉東1丁目14番18号
- (3) 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先
責任者・担当者 総務部 岩田 貴子 TEL：06-6866-1700
- (4) 事業内容
産業廃棄物の収集運搬、特別管理産業廃棄物の収集運搬

- (5) 事業の規模
法人設立 1983年4月5日
資本金 1,000 万円
売上高 132,894 千円 (2023年度)

	本社
従業員	5 名
延べ床面積	43 m ²

受託した産業廃棄物の処理量

収集運搬量	3,822 t
内普通産廃	2,973 t
内特別管理	849 t

所有者量

車種	台数	備 考
キャブオーバ	3 台	最大積載量：6,100kg、3,600kg、3,150kg
脱着装置付コンテナ専用	2 台	最大積載量：8,000kg、3,500kg
合計	5 台	

□認証・登録の対象組織・活動

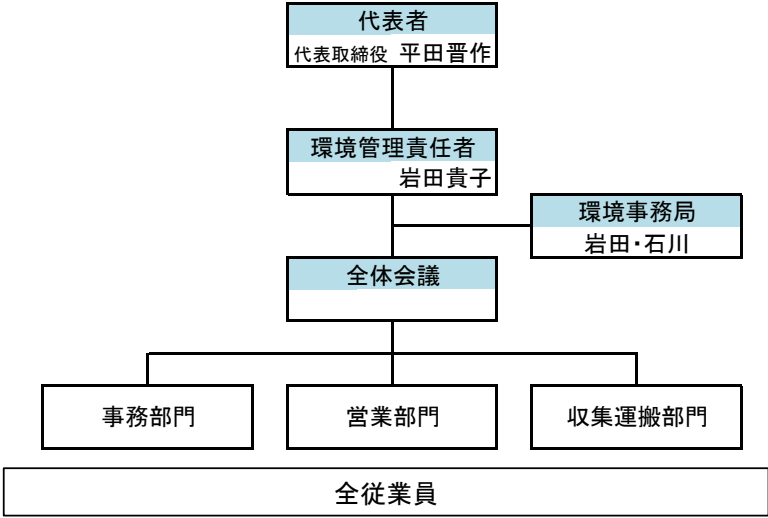
登録組織名：株式会社太田化成商会
対象事業所：本社
活動：産業廃棄物の収集運搬、特別管理産業廃棄物の収集運搬

□事業の紹介



環境経営組織及び役割・責任・権限

更新日：2024年02月20日



	役割・責任・権限
代表者(社長)	・環境経営に関する統括責任 ・環境経営システムの実施に必要な人、設備、費用、時間等経営資源を準備 ・環境管理責任者を任命 ・環境経営方針の策定・見直し ・環境経営目標・環境経営計画書を承認 ・代表者による全体の評価と見直し、指示 ・環境経営レポートの承認
環境管理責任者	・環境経営システムの構築、実施、管理 ・環境関連法規等の取りまとめ表を承認 ・環境経営目標・環境経営計画書を確認 ・環境活動の取組結果を代表者へ報告 ・環境経営レポートの確認
環境事務局	・環境管理責任者の補佐、の事務局 ・環境負荷の自己チェック及び環境への取り組みの自己チェックの実施 ・環境経営目標、環境経営計画書原案の作成 ・環境活動の実績集計 ・環境関連法規等取りまとめ表の作成及び最新版管理 ・環境関連法規等取りまとめ表に基づく遵守評価の実施 ・環境関連の外部コミュニケーションの窓口 ・環境経営レポートの作成、公開(事務所に備付けと地域事務局への送付)
全体会議	・環境経営計画の審議 ・環境活動実績の確認・評価
部門長	・自部門における環境経営方針の周知 ・自部門の従業員に対する教育訓練の実施 ・自部門に関連する環境活動計画の実施及び達成状況の報告 ・時部門に必要な手順書の作成及び手順書による実施 ・自部門の想定される事故及び緊急事態への対応のための手順書作成 ・試行・訓練を実施、記録の作成 ・自部門の問題点の発見、是正、予防処置の実施
内部監査チーム	・環境に関する内部監査の計画 ・環境に関する内部監査の実施・報告
全従業員	・環境方針の理解と環境への取り組みの重要性を自覚 ・決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加

□許可の内容

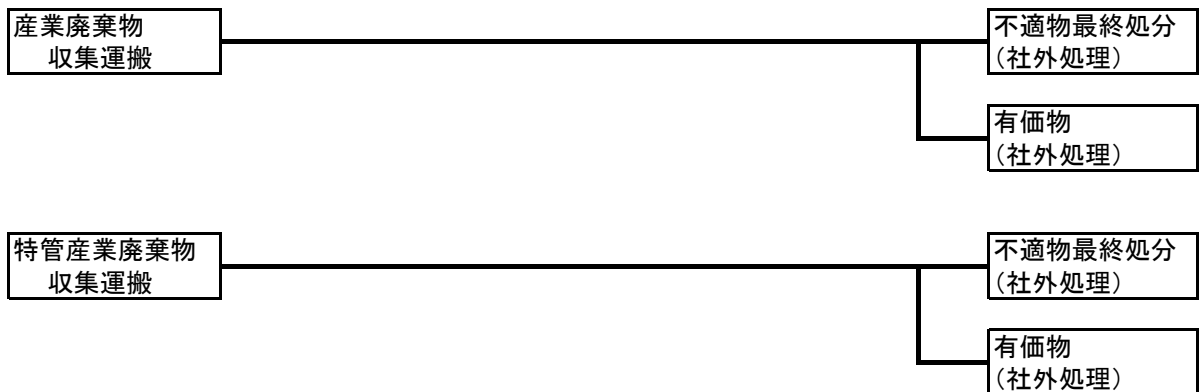
産業廃棄物収集運搬業許可の内容

許可区域	許可番号	許可年月日	許可有効年月日	積替保管	廃棄物の種類																
					燃え殻	汚泥	廃プラスチック	木くず	紙くず	繊維くず	ゴムくず	ガラス等	がれき類	廃油	廃酸	廃アルカリ	金属くず	動植物性残さ	ばいじん	動物系固形不要物	鉱さい
大阪府	02700002248	令和02年05月21日	令和07年05月20日	無	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
兵庫県	02804002248	令和06年02月13日	令和11年02月12日	無	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
京都府	02600002248	令和04年01月31日	令和06年05月16日	無	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
奈良県	02900002248	令和04年07月03日	令和09年07月02日	無		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○					
滋賀県	02501002248	令和02年11月11日	令和07年10月19日	無		○	○				○		○	○	○	○					
愛知県	02300002248	令和06年02月08日	令和11年02月02日	無		○	○	○	○	○	○		○	○	○	○					
三重県	02400002248	令和03年09月14日	令和08年09月13日	無	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
岡山県	03308002248	令和06年03月09日	令和11年03月08日	無	○	○	○					○		○	○	○	○		○		

特別管理産業廃棄物収集運搬業許可の内容

許可区域	許可番号	許可年月日	許可有効年月日	積替保管	廃棄物の種類															
					汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃石綿等	廃水銀等	感染性廃棄物									
大阪府	02750002248	令和05年07月01日	令和10年06月30日	無	○	○	○	○	○	○										
兵庫県	02854002248	令和05年07月01日	令和10年06月30日	無	○	○	○	○	○	○	○									
京都府	02650002248	令和05年08月14日	令和10年06月30日	無	○	○	○	○	○		○									
奈良県	02950002248	令和05年06月23日	令和10年06月22日	無	○	○	○	○	○		○									
滋賀県	02551002248	令和05年10月19日	令和10年10月18日	無	○	○	○	○	○		○									
愛知県	02350002248	令和06年02月08日	令和11年02月02日	無		○	○	○												
三重県	02450002248	令和03年09月14日	令和08年09月13日	無	○	○	○	○	○		○									
岡山県	03358002248	令和06年03月09日	令和11年03月08日	無		○	○	○	○		○									

□廃棄物処理フロー



主な環境負荷の実績

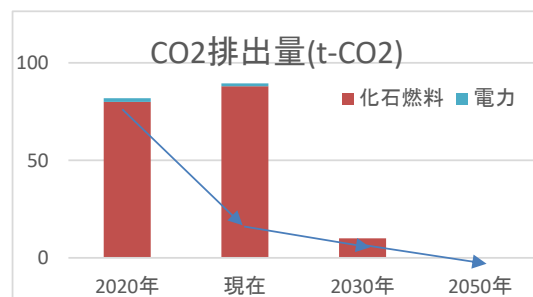
項 目	単位	2021年度	2022年度	2023年度
二酸化炭素総排出量	kg-CO ₂	102,560	102,515	89,334
Scope1（化石燃料）	kg-CO ₂	100,710	100,896	87,789
Scope2（電力）	kg-CO ₂	1,849	1,619	1,545
受託収集運搬量	トン	4,330	5,070	3,822
受託中間処理量	トン	0	0	0
受託最終処分量	トン	0	0	0
廃棄物排出量				
一般廃棄物排出量	トン	360	645	705
産業廃棄物排出量	トン	0	0	0
総排水量	m ³	35	40	36
※電力の二酸化炭素排出係数（調整後） （2020年度関西電力）		0.418	0.351	0.351
		関西電力	関西電力	関西電力

kg-CO₂/kWh

カーボンニュートラルに向けたわが社の取り組み

単位：t-CO₂

	Scope1 化石燃料	Scope2 電力	対 策
2020年	80	1.8	
現在	88	1.5	省エネ+ハイブリッド車+再エネ電力
2030年	10	0	省エネ+太陽光発電+電気自動車+再エネ電力
2050年	0	0	省エネ+太陽光発電+電気自動車+再エネ電力



環境経営目標及びその実績

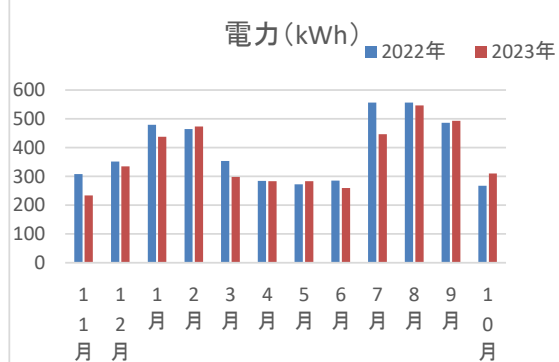
年 度 項 目		2022年度	2023年度		評 価	2024年度	2025年度
		(基準値)	(目標)	(実績)		(目標)	(目標)
電力による二酸化炭素削減	kWh	4,612	4,566	4,401	○	4,520	4,474
	kg-CO2	1,619	1,603	1,545	○	1,586	1,570
	運搬量原単位 kWh/ t	0.910		1.151			
	運搬量原単位 kg-CO2/ t	0.319		0.404			
	使用量 基準年度比	100%	99%	96%		98%	97%
自動車燃料による二酸化炭素削減	L	39,107	38716	34,027	○	38,325	37,934
	kg-CO2	100,896	99,887	87,789	○	98,878	97,869
	運搬量原単位 kg-CO2/ t	20		23			
	使用量 基準年度比	100%	99%	87%		98%	97%
	上記二酸化炭素排出量合計	kg-CO2	102,515	101,490	89,334	○	100,465
一般廃棄物の削減	kg	645	632	705	×	632	626
	基準年度比	100%	98%	109%		98%	97%
受託量の拡大	t	5,069	5,120	3,822	×	5,170	5,221
	基準年度比	100%	101%	75%		102%	103%
水道水の削減	m ³	40	38	36	○	37	36
	基準年度比	100%	95%	90%		92%	90%
環境に配慮した収集運搬	行動目標(次項による)						

環境経営計画の取組結果とその評価、次年度の計画

数値目標: ○達成 ×未達成

活動: ○よくできた △あまりできなかった ×全くできなかった

電力による二酸化炭素削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	○	できる限りのことは取り組んでいるので、さらに削減を実現するには、LED電灯やエアコンの最新の機種にするなど検討が必要
・空調温度の適正化(冷房28℃ 暖房20℃)	○	
・不要照明の消灯	○	
・OA機器の省エネモード敢行	○	
・エアコン清掃	○	



取組紹介欄

・消費電力の削減のために、必要最低限の箇所のみ点灯するように努め、冷房28℃暖房20℃を実施中。

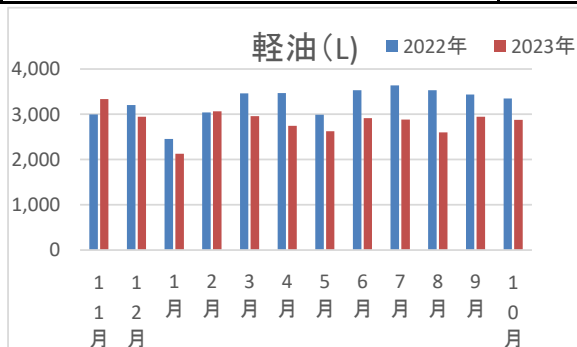
・冬場の暖房20℃設定を維持するため、床にタイルカーペットを敷き体感温度の向上に努めている。

・空調機の定期的点検・清掃を実施し、消費電力の削減に努めている。



	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
2022年	308	352	479	464	354	284	272	285	556	556	486	267
2023年	234	335	438	473	298	283	283	260	447	547	493	310

自動車燃料による二酸化炭素削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	○	活動期間を通して、アイドリングストップ・効果的ルート運搬は実施できていると自己評価している。
・アイドリングストップ	○	受託量の拡大をまだ目指しているため、今後も受託量に比例して使用量は増加する予測。
・効率的なルートで収集運搬	○	長期的計画には、絶対的使用量の削減も目標にする必要があるが、
・エリア別営業活動の見直し	○	4月に新型車両(150番)が納車された。別レポートの車両ごとの燃費計算で燃費の伸びが顕著ある。



取組紹介欄

・配車担当者が当日の定期収集・スポット収集の効率的ルートを加味したスケジュールを組み立て、時には委託事業者へ収集日変更を依頼し、二酸化炭素排出の削減に努めている。

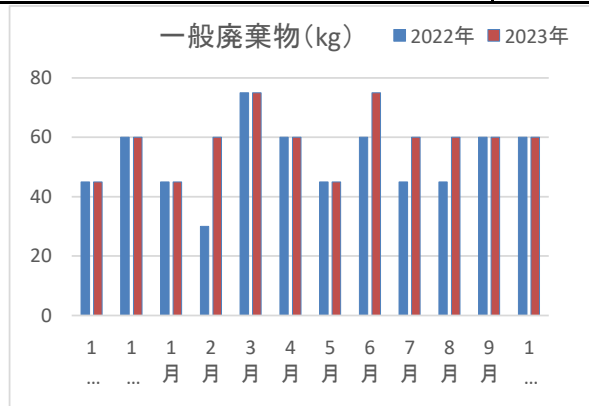
・収集運搬部門ではアイドリングストップ・エコドライブ宣言を実施している。

・取引先毎に基本走行ルートの指示書を作成し燃料消費の削減に努めている。



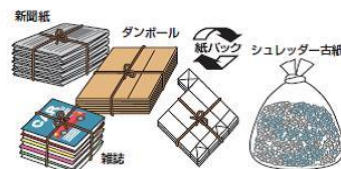
	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
2022年	2,999	3,203	2,456	3,040	3,465	3,469	2,988	3,532	3,638	3,534	3,436	3,347
2023年	3,337	2,948	2,126	3,068	2,957	2,743	2,626	2,914	2,883	2,598	2,949	2,877

一般廃棄物の削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	×	すでに最小限の排出ができていたが目標未達となった。今後も削減と分別を徹底する。
・分別の徹底	○	
・シュレッダー廃紙のリサイクル化	○	
・帳票見直しによる印刷物の削減	○	
・梱包材の再利用	○	



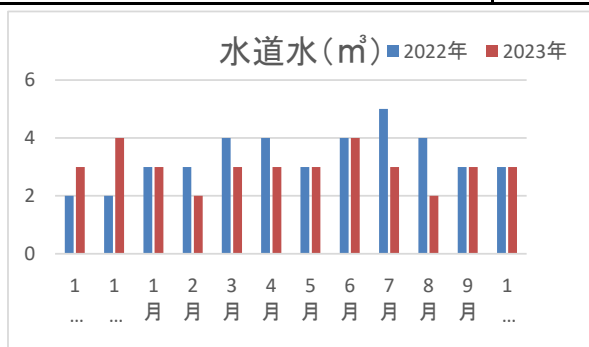
取組紹介欄

- ・豊中市の分別ルールに従い分別する他ダンボール材の再利用、シュレッダー古紙の緩衝材利用にも取り組んでいます。



	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
2022年	45	60	45	30	75	60	45	60	45	45	60	60
2023年	45	60	45	60	75	60	45	75	60	60	60	60

水道水の削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	○	水道水使用量については、洗車は高圧洗浄機の使用や啓発ポスターで取り組みを続けているので、業務上これ以上の削減を目標としていくことは難しいと考えており、今後はこの取り組みを継続する事が目標となる。
・節水シールの貼り付けとポスター掲示	○	
・社用車の洗車節水を励行	○	



取組紹介欄

- ・車両洗浄には高圧洗浄機を使用し、節水に努めている。



	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
2022年	2	2	3	3	4	4	3	4	5	4	3	3
2023年	3	4	3	2	3	3	3	4	3	2	3	3

環境に配慮した収集運搬	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
・作業開始前の車両点検	○	最新型車両の入替も実行できた。日常的な車両点検が行われており、故障や車両の調子が悪い場合も迅速に気づくことが出来ていることが、走行不能や大きなトラブルを回避できている。
・エコドライブの推進（燃料使用量は別項）	○	
・車両の清掃	○	
・アイドリングストップ車両の導入	○	

取組紹介欄



- ・高圧洗浄機による、節水・洗浄能力・作業時間に効率的な車両清掃に努めている。

- ・自動車排ガス対策や地球温暖化防止に向けた取組を推進するため、事業活動に伴う自動車利用に関して、率先して「エコドライブの推進」を行う、【おおさか交通エコチャレンジ】に登録しました。



環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果、並びに違反、訴訟の有無

法的義務を受ける主な環境関連法規制は次の通りです。

適用される法規制	適用される事項（施設・物質・事業活動等）
廃棄物処理法	収集運搬業、中間処理業、産業廃棄物（廃プラ、廃ガラス、廃油等）
道路運送車両法	車両の大きさ・重量、乗車の保安基準
道路交通法	車両の大きさ・重量、通行制限
兵庫県条例（流入車規制）	収集運搬車
フロン排出抑制法	業務用空調機
道路交通法施行規則	安全運転管理者の選定とアルコールチェック
自動車リサイクル法	車両購入時のリサイクル券購入
顧客要求事項	マネジメントシステムの取得

環境関連法規制等の遵守状況の評価の結果、環境関連法規制等は遵守されていました。
なお、違反、訴訟等も過去3年間ありませんでした。

□外部からの環境上の苦情・要請等

・外部から、環境上に関する苦情・要請等はありませんでした。

緊急事態対応の試行・訓練

緊急事態の想定： 漏洩の発生・外構封じ込み対策	
■実施日： 2023年12月13日	■実施場所
■参加者： 全員	■実施内容： ・漏洩防止訓練、消火訓練、避難訓練
■評価： 手順書記載の通り実施することができた。	手順書の変更の必要性 ☐ あり ☒ なし
■実施状況の様子 昨年に引き続き、事務部門・営業部門・収集運搬部門の 全員参加で漏洩時の訓練を実施した。 前期現地審査で指導頂いた、外溝への漏洩防止案に対して、 土嚢袋を使用しての対応訓練も行いました。 また、敷地内で出火原因になりそうな箇所についても 確認・点検を実施した。	
     	

代表者による全体の評価と見直し・指示

実施日：2023年12月20日

回を重ねるごとに、車両ごとの燃料供給量の把握や、目標値を原単位への変更見直しすることでレポートとして、随分と精度も高まってきていることが実感できました。

法改正や働き方改革においては、アルコール検知器の導入、ハラスメント研修会（全員参加）の開催や1on1ミーティングを執り行ったりと従業員の皆さんにおいても常にアップデートが重要な1年でもありました。

急速に変化する時代に順応に適応していくのは、個々の能力やおかれている環境の違いはあれどとても複雑であり、これまでの常識が通じない状況で、難しい時代に突入していると感じております。

そんな中で、一貫して変わらず大切にしてきたものとして、人と人との繋がりを一番に、一人ひとりが成長していき お客様から笑顔がいただけるサービスを全社員が心がけていき更なる事業展開を図ってまいりたい所存です。

環境経営方針	☒ 変更なし	☐ 変更あり
環境経営目標・計画	☐ 変更なし	☒ 変更あり
実施体制	☒ 変更なし	☐ 変更あり

これまでの環境活動の紹介

□当社の情報公開及び広報活動



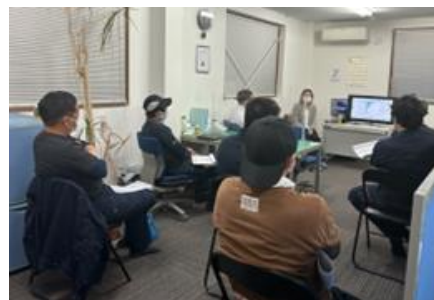
- ・創立40周年記念としてPR動画の制作をし、YouTubeへアップロードする事で、エコアクション21の取り組みについてアピールしています。
- ・産廃情報ネットへ、自社登録内容を登録し、許可内容・許可証等を積極的に公開しています。

□当社の働き方改革に関する取り組み

- ・働き方改革の一環とし、ハラスメント防止研修会を開催しました。

社労士によるハラスメント研修会を行い、社内にはハラスメント相談窓口を設けました。

働き方改革と従業員への教育は、バランスを取りながら、随時行っています。



□当社における社会貢献活動



- ・環境経営・SDGsに関する事業の一環として、
豊中市の箕面自由学園高等学校からの訪問要請を受け、
当社が行っている環境経営に関する紹介を座学・実地体験を行い、
次世代を担う生徒諸君に、環境に関する大切さ・配慮を伝えるとともに、
この取り組みにより事業が拡大する可能性も説明できました。
(第40期 2022年7月21日実施)

豊中 SDGs パートナー登録証



40万人の
とよなか
未来バトン
SDGs to 2030

株式会社太田化成商会

あなたを「とよなかSDGsパートナー」として登録し、ここに証します。
豊中の未来に向けて、ともにバトンをつないでいきましょう。
登録期間：2022年7月7日～2023年3月31日



2022年7月7日 豊中市 長内肇樹

□1年間活動しての従業員の感想

- ・収集運搬部門
 - ・電気、エネルギーの節約を意識的に行い、家でのゴミの分別は当然ですが外では一般ゴミにペットボトルが含まれるようなゴミ箱は利用せず分別のしっかりとしたゴミ箱を利用するようにしました。(榎井)
 - ・無駄なアクセルを踏まず休憩中などもエンジン停止で、アイドリングストップを心掛けます。(佐々木)
- ・事務局/収集運搬
 - ・年間を通しての活動が大変なのは変わらないですが、SDGs同様持続性が大切である為継続して取組んで行きたいです。(石川)

□編集後記

ひとりひとりの取り組みの継続で、成り立っていることが再確認できました。
また共通の目的に向かって、自社ならではのパフォーマンスを発揮できるのは、
各部門が情報共有し円滑なコミュニケーションの充実が重要だと思いました。

事務局：岩田